

令和7年度 第2回 藤沢市立亀井野小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2025年7月2日（水）10:00 から

場 所 亀井野小学校 会議室

出席委員	佐久間 茂（会長・前 亀井野小学校評議員） 平尾 洋二（前 亀井野小学校評議員・おはようボランティア） 成實 真人（前 亀井野小学校評議員・民生委員） 北橋 節男（亀井野地区社会体育振興協議会会長） 山本 裕章（前親亀会会長 六会地区青少年育成協力会委員） 玉置 日菜子（藤沢市社会福祉協議会 CSW） 鈴木 美穂子（元保護者 青少年指導員） 坂本 祥子（保護者代表） 村田 朋子（藤沢市立亀井野小学校校長） 小堀 貴史（藤沢市立亀井野小学校教頭）
次第	1. 開会 2. 議題（1）亀井野小学校の現況と課題について （2）意見交換 （3）授業参観 3. その他 連絡等 4. 閉会
協議内容	（質問・意見等） ※2（1）について ⇒水泳学習が始まり、プールに子どもたちの歓声が響き渡る光景は季節感が感じられる。暑さのなか、対策をしながらも子どもたち、職員共がんばっている。 ○暑さに慣れるのに時間がかかる。なれたとしても一週間でもとにもどる。汗をかく活動が大切。 ⇒去年は課題として「サポートの必要性」、「登下校の見守り」、「地域ならではの教育の実践」の三点を挙げた。 サポートについては、プールのサポートに親亀のOBの方に入っている。スクールサポートスタッフさんは、今年度は勤務日数が増え業務の軽減につながっている。 介助員さんの役割も非常に大きい。 ○介助員さんはボランティアセンターの学習支援にお願いしてみるのもいい。仕事柄、だれでもいいという訳にはいかないが窓口を様々広げてみるのもいい。 ⇒PTAがなくなった今、安全見守りをするみまもりボランティアは必要である。 ⇒地域ならではの教育活動では、以前地域の農家の方にやらせていただいていたキュウリモギが本年度4年生で復活した。 ○昔は地域の農家の方とトウモロコシもぎをやっていた。子どもたちも地域で色々な経験ができることはいいことだ。 ※2（3）について ⇒○授業参観について

以上10名

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・タブレットを使用している学級が増えてきて、大分定着していると感じた。・プロジェクターを使用している授業が多かった。見やすく子どもたちにとって有益であると思う。 |
|--|---|